

# エヤーツイスター取扱説明書 <RC6>

御使用に際して、この取扱説明書を必ずお読み下さい。  
また、必要な時取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

**注意** 安全かつ正しくお使いいただくために、下記の事は遵守して下さい。



(1) つかみ部は、No. 4のパイロットAとNo. 5のパイロットBが高速で回転していますのでカバーであるNo. 1のガイドを外した状態では絶対に使用しないで下さい。



(2) 作業をしない時は、必ずエアー源をストップしておいて下さい。



(3) 能力以上（使用目的以外）での作業は行わないで下さい。

(4) 作業中の加工物のクズ（その他の異物）が目に入ったりする恐れがありますので、安全メガネを使用して下さい。

(5) 作業によっては、騒音レベルが85 dB (A) を超えることがありますので防音用具（耳栓等）を使用して下さい。

## お願い

- 御使用方法**
- 必ずフィルターを通した、水分を含んでいない、エアーを使用して下さい。  
(水分を含んだエアーは内部にサビが発生し故障の原因となります)
  - 十分なエアーを供給出来るように、エアー供給源のバルブは全開にして下さい。
  - 作業前には、ホースニップル（吸気口）より2～3滴潤滑油を注油して下さい。  
◎潤滑油は、スピンドル油#60（ISO粘度#10）を使用して下さい。
  - エアーホースは、十分にエアー流量のあるホースを使用して下さい。
  - 空気圧は、0.4～0.6MPaの範囲で使用して下さい。  
(指定空気圧以上による故障の責任は負いません)

## ■ツイスト方法（図1・図2参照）

(1) 脱皮した線材を（1～5本）図1のように、手でつかみNo. 1のガイド中心部に挿入して下さい。

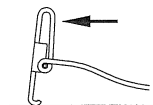
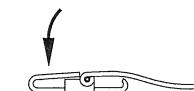
なるべく線材の根元をつかんだ方が、きれいにツイストできます。

※電線径によっては、ツイストできる本数に限りがあります。

(2) No. 28のレバーを押して下さい。

No. 2のホルダーが回転し遠心力により、No. 4のパイロットA及びNo. 5のパイロットBが中心方向に移動し、線材をツイストします。

作動スタート



(3) 図2のようになった場合、（線材の挿入が不適当な場合）そのままの状態再度ツイストして下さい。

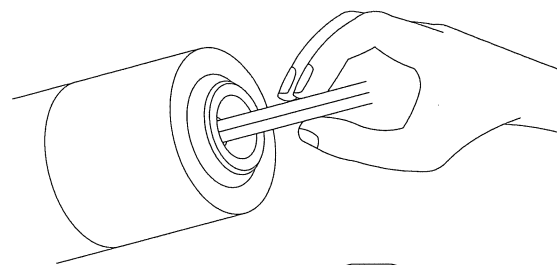


図1

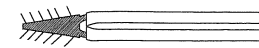
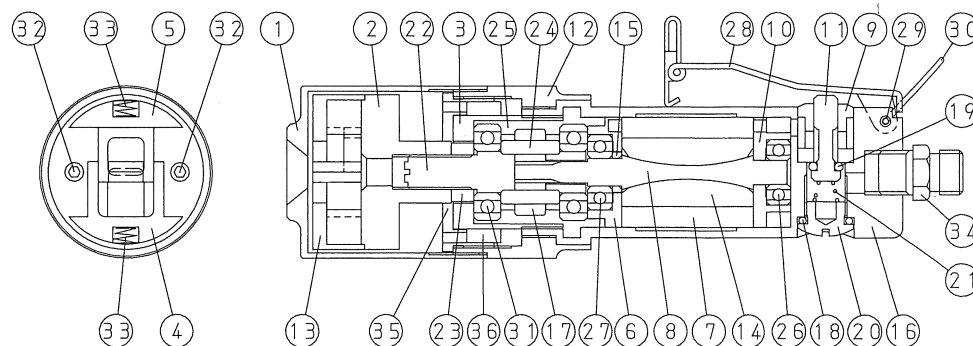


図2

## 部品図・部品表



品番	部品名	品番	部品名	品番	部品名
1	ガイド	13	ホルダーガイド	25	インターナルギヤー
2	ホルダー	14	ローターベーン	26	リヤーキャップベアリング
3	ギヤーケース	15	ローターカラー	27	フロントキャップベアリング
4	パイロットA	16	本体A	28	レバー
5	パイロットB	17	アイドルギヤー	29	ロールピン
6	フロントキャップ	18	Oリング	30	フック
7	シリンダー	19	Oリング	31	インターナルギヤーベアリング
8	ローターB	20	止めメジ	32	ホルダーボルト
9	エヤー弁	21	エヤーピン支えバネ	33	皿バネ
10	リヤーキャップ	22	ギヤー支え	34	ニップル
11	エヤーピン	23	カラー	35	消音リング
12	コネクター	24	アイドルギヤーピン	36	フェルト

- 《注意事項》
- ◎ 修理に関しては当社宛にご依頼下さい。
  - ◎ 分解・改造による故障の責任は一切負いかねます。

(※仕様は予告なしに変更することがあります)

